

見て・聞いて・
学んで実践!



視察レポート

見聞

燕市議会の3常任委員会と議会運営委員会では、毎年視察を行っています。

各委員長より、その内容について報告いたします。



市民厚生 常任委員会 (7/5~7)

神奈川県横須賀市 生涯現役プロジェクトで広がる活動。「ラジオ体操とウォーキング、検診、食、介護ボランティア、趣味とスポーツ」を柱に、団塊の世代が市民活動を通じて誰もが健康で生き生きを感じながら活躍できるように、介護予防や健康づくり、生涯学習などの機会を提供し、市民が自主的に活動の輪を広げている。

東京都稲城市 介護支援ボランティア制度。高齢者の介護支援ボランティア活動実績を評価した上でポイントを付与し、貯まったポイントを「交付金」として交付する制度。地域で高齢者の社会参加を促して、元気な高齢者が地域貢献を通じて介護予防に取り組んでいた。

総務文教 常任委員会 (7/27~29)

静岡県焼津市の市立 和田小学校が導入している「午前5時限制」を視察。この制度は、45分の授業5コマを給食までに行う仕組み。年間授業数は低学年で平均50時間、高学年で45時間増加するなど、集中力の向上にもつながると考える。

東京都江戸川区が行っている「すくすくスクール(写真)」は、小学校の放課後や休業日に校庭・体育館を利用し、児童が自由な活動ができる事業。学校、地域、保護者の連携によって世代の違う多くの大人や異年齢の児童と交流できる場と感じた。豊かな心を育む事業である。



産業建設 常任委員会 (7/4~6)

兵庫県宝塚市では、地域資源を宝塚ブランド「モノ・コト・バ塚」として選定し市内外へ広くPRすることで、名産品の発掘や商品の売上増につながるなど、市の活性化が図られている。

兵庫県三木市の中小企業サポートセンターでは、現場第一主義を掲げ、企業訪問を行うなど、現場での経営課題解決(経営指導・技術相談)に取り組んでいる。
京都府宇治市では、宇治市観光振興計画を策定し、宇治茶を使った新しいご当地グルメの開発など、観光コンテンツの開発、魅力向上に積極的に取り組んでいる。



議会運営 委員会 (5/26~27)

議会運営の課題と対策及び議会による行政評価について。
石川県加賀市では議会基本条例を施行し、議会報告会等さまざまな取り組みを実施。条例制定後においても議員みずから資質向上に努め、議会の果たすべき役割を意識し行動すべきことと実感した。

石川県かほく市では議会による行政評価を行い、市の執行機関活動を監視・評価し、事業評価シート目標値の設定に適切でない事業に対しては、実績が評価できる指標に見直す改善を求め、市長に提言するなど、二元代表制の意義を深め、議会活性化を進める必要性を感じた視察であった。

